

## 聖霊降臨後第24主日（特定27）（聖書協会共同訳）

全能の神よ、何ものもあなたの支配に逆らうことはできません。どうかこの世の変動の中においても、常にみ国の到来とみ心の成就を望み、確かな信仰をもってひたすら主に仕えさせてください。主イエス・キリストによってお願いいたします。**アーメン**

### 旧約聖書 アモス書 5章18－24節

5:18 災いあれ、主の日を待ち望む者に。主の日があなたがたにとって一体何になるのか。それは闇であって、光ではない。19 人が獅子の前から逃れても熊に遭い、家にたどりついて、手で壁に寄りかかると、蛇にかみつかれるようなものだ。20 確かに、主の日は闇であって、光ではなく、暗闇であって、そこに輝きはない。21 私はあなたがたの祭りを憎み、退ける。あなたがたの聖なる集いを喜ばない。22 たとえ、焼き尽くすいけにえを献げても、穀物の供え物を献げても、私は受け入れず、肥えた家畜の会食のいけにえも顧みない。23 あなたがたの騒がしい歌を私から遠ざけよ。豎琴の音も私は聞かない。24 公正を水のように、正義を大河のように、尽きることなく流れさせよ。

### 詩 編 第70編

- 1 神よ、救いに来てください // 主よ、急いでわたしを助けてください
- 2 わたしの命をねらう者は恥をさらし // 災いを喜ぶ者は見捨てられて恥を受ける
- 3 「それ見たことか」とあざける者は // 恥をさらして退く
- 4 あなたを求めるすべての人はあなたのうちにあって喜び楽しみ // 救いを尊ぶ人は「神は偉大な方」といつもたたえる
- 5 わたしは弱く貧しい者 // 神よ、わたしのもとに急いでください
- 6 あなたはわたしの助け、また救い主 // 主よ、ためらわないでください

### 使徒書 テサロニケの信徒への手紙一 4章13－18節

4:13 きょうだいたち、眠りに就いた人たちについては、希望を持たないほかの人々のように嘆き悲しまないために、ぜひ次のことを知っておいてほしい。14 イエスが死んで復活されたと、私たちは信じています。それならば、神はまた同じように、イエスにあって眠りに就いた人たちを、イエスと共に導き出してくださいませ。15 主の言葉によって

言います。主が来られる時まで生き残る私たちが、眠りに就いた人たちより先になることは、決してありません。16 すなわち、合図の号令と、大天使の声と、神のラッパが鳴り響くと、主ご自身が天から降って来られます。すると、キリストにあって死んだ人たちがまず復活し、17 続いて生き残っている私たちが、彼らと共に雲に包まれて引き上げられ、空中で主に出会います。こうして、私たちはいつまでも主と共にいることとなります。18 ですから、これらの言葉をもって互いに慰め合いなさい。

### 福音書 マタイによる福音書 25章 1－13節

25:1 「そこで、天の国は、十人のおとめがそれぞれ灯を持って、花婿を迎えに出て行くのに似ている。2 そのうちの五人は愚かで、五人は賢かった。3 愚かなおとめたちは、灯は持っていたが、油の用意をしていなかった。4 賢いおとめたちは、それぞれの灯と一緒に、壺に油を入れて持っていた。5 ところが、花婿の来るのが遅れたので、皆うとうとして眠ってしまった。6 真夜中に『そら、花婿だ。迎えに出よ』と叫ぶ声がした。7 そこで、おとめたちは皆起きて、それぞれの灯を整えた。8 愚かなおとめたちは、賢いおとめたちに言った。『油を分けてください。私たちの灯は消えそうです。』9 賢いおとめたちは答えた。『分けてあげるにはとても足りません。それより、店に行って、自分の分を買って来なさい。』10 愚かなおとめたちが買いに行っている間に、花婿が着いた。用意のできている五人は、花婿と一緒に祝宴の間に入り、戸が閉められた。11 その後で、ほかのおとめたちも来て、『ご主人様、ご主人様、開けてください』と言った。12 しかし主人は、『よく言うておく。私はお前たちを知らない』と答えた。13 だから、目を覚ましていなさい。あなたがたはその日、その時を知らないのだから。」